

作期分散可能な品種導入及び収穫時期の分散により、収量計測機能付きコンバインの稼働率を向上させ、労働生産性の向上及び增收を図る。

申請者

佐藤 智洋

経営地域：香川県高松市

経営規模：(2025年12月末時点)
水稻5.9ha、麦5.9ha、アスパラガス0.2ha

対象品目：

水稻

スマート農業技術：

収量計測機能付きコンバイン

新たな生産方式：

作期の異なる品種の導入を通じた作業期間の延長による収量
計測機能付きコンバインの稼働面積の向上

計画の実施期間：

5年間(2026年1月～2030年12月)

佐藤 智洋

収量の向上

収量計測機能付きコンバイン

収量データに基づく肥培管理の実施



画像提供：株式会社クボタ



作期の異なる品種の導入

作業期間の延長

機械稼働面積の拡大